

「第25回オゾン層保護・地球温暖化防止大賞」に4件

「第25回オゾン層保護・地球温暖化防止大賞」（経済産業省・環境省後援、日本冷媒・環境保全機構協力）の受賞者が決まった。先駆性、貢献度、将来性などを厳正

に審査し、経済産業大臣賞1件、環境大臣賞1件、優秀賞1件、審査委員会特別賞1件の計4件を選定した。受賞したテーマ、企業名、概要は以下の通り。

経済産業大臣賞

残存フロンを低減させる冷媒回収装置

イチネンTASCO

冷媒回収装置「クワトロ」は、フロン回収作業中の圧力低下による回収スピードの低下を改善し、機器内に残る残存フロンの回収率を向上した。並列／直列回路切替機能を有す

る4ピストンコンプレッサーを採用し、冷媒量、圧力に応じて運転を切り替えることで、フロンを効率よく回収するとともに、残存フロンの削減に効果を発揮する。

環境大臣賞

大型フリーザー脱フロン・省エネ化の20年

味の素冷凍食品

冷凍食品製造の急速凍結プロセスで使用する大型フリーザーの冷媒をフロンから自然冷媒に転換し、総保有量70トンのフロンを削減した。これは温室効果換算で二酸化炭素(CO

2)12万6700トに相当する。工場や製造ラインの集約、設備能力の向上、生産能力の増強なども実施することで、47基の大型フリーザーを27基に集約した。

優秀賞

香川県でのフロン対策推進

香川県冷凍空調設備工業協会

フロンの回収、破壊、再生、容器輸送、容器再検査の一元化システムを確立し、フロンの地産地消を実現している。2004年に県内のフロン破壊処理インフラを整備。10年には簡

易蒸留型フロン再生装置を設置。再生のための工程や管理基準などを見直し、同装置で初めて再生用機器としての使用許可を取得。受託再生事業の継続に道をつけた。

審査委員会特別賞

石灰製造プロセスによるフロン破壊処理

上田石灰製造

国内唯一の石灰焼成炉混入法を用いたフロン破壊許可設備で、石灰製造に使用する1000-1300度Cの熱源だけでフロンを熱分解するため、処理コストを低く抑えられる。

直近10年間でのCFC、HCFC、HFC処理量は数千トで、そのほか家電リサイクル工場から排出されるフロン類の破壊処理も行っている。